

〔復興支援道路（相馬福島道路）〕

東北中央自動車道 相馬西道路

「塩手山トンネル」掘削における不良地山対策について

- 東北中央自動車道「相馬福島道路」の一部を構成する相馬西道路は、平成30年度の開通を目指して事業を進めています。
- 相馬市山上地区においては「塩手山トンネル工事（延長1,801m）」の掘削を平成27年5月より開始し、昨年6月には双葉断層※の掘削を終え、現在さらに掘り進めているところです。
- 双葉断層掘削以降、地山が想定に反して悪くなり（中硬岩→軟岩）、昨年11月頃から、トンネル掘削面上部からの崩落及び掘削面のゆるみが確認されるなど、現在もその状態（不良地山）が続いているところです。
- 専門家に現地の状況を確認していただき、掘削面の状況及び対策工法について助言を受け、トンネル周辺地山を補強・改良する工法の採用や掘削断面の変位を計測しながら慎重に工事を進めていますが、現時点で工程に遅れが生じております。
- 今後、工事工程の見直しを行い、併せて開通時期の見通しについて精査を行います。

※ 双葉断層：阿武隈山地の東側に位置する活断層。

断層運動に伴って砕かれた岩石が帯状に連続分布している。

今後とも、安全な施工を進めるとともに、一日も早い開通に向け、最大限の努力をして参りますので、ご理解とご協力をお願いします。

《発表記者會等：福島県政記者クラブ、いわき記者会、いわき記者クラブ、いわき市ふるさと発信課、南相馬市役所記者クラブ》

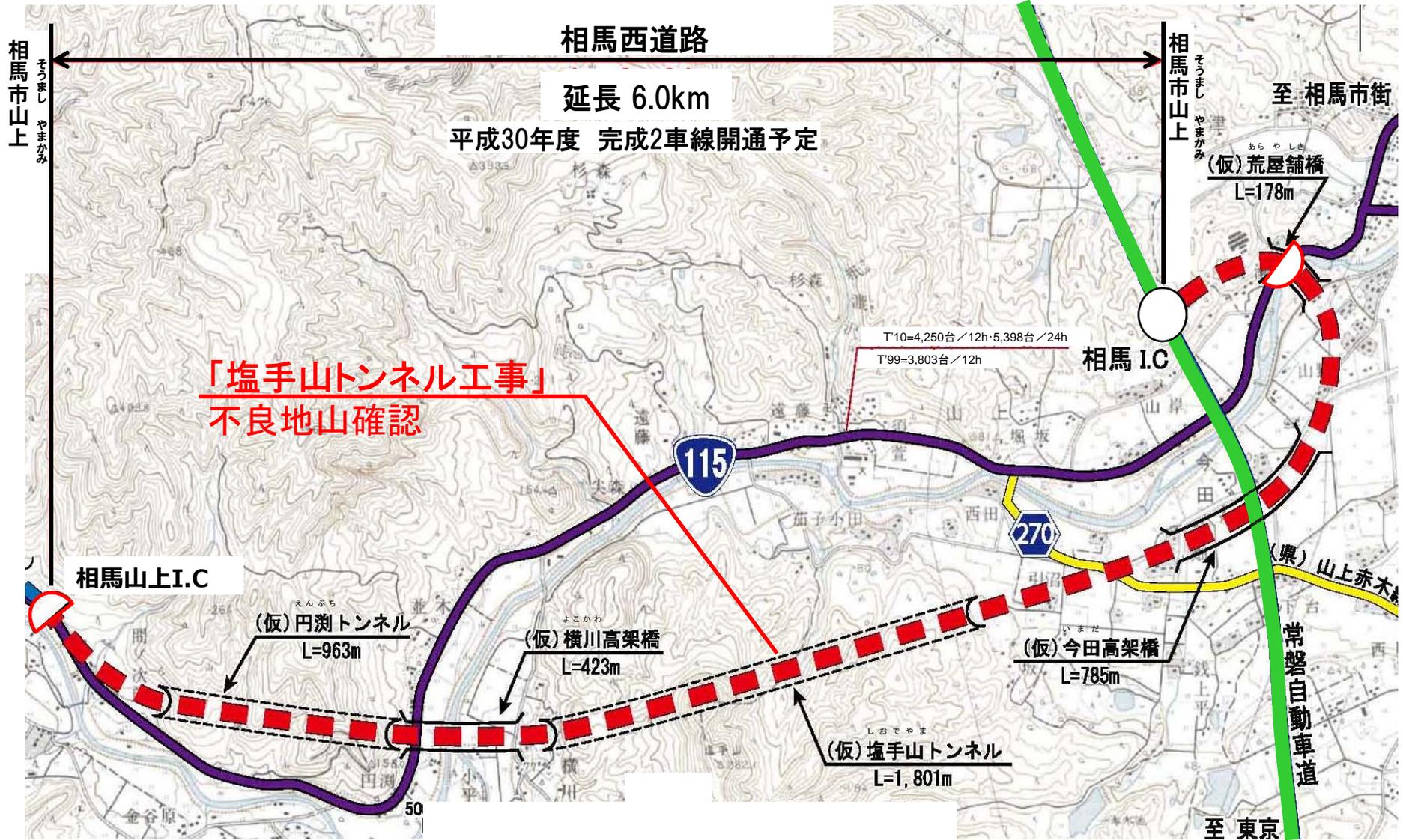
<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所

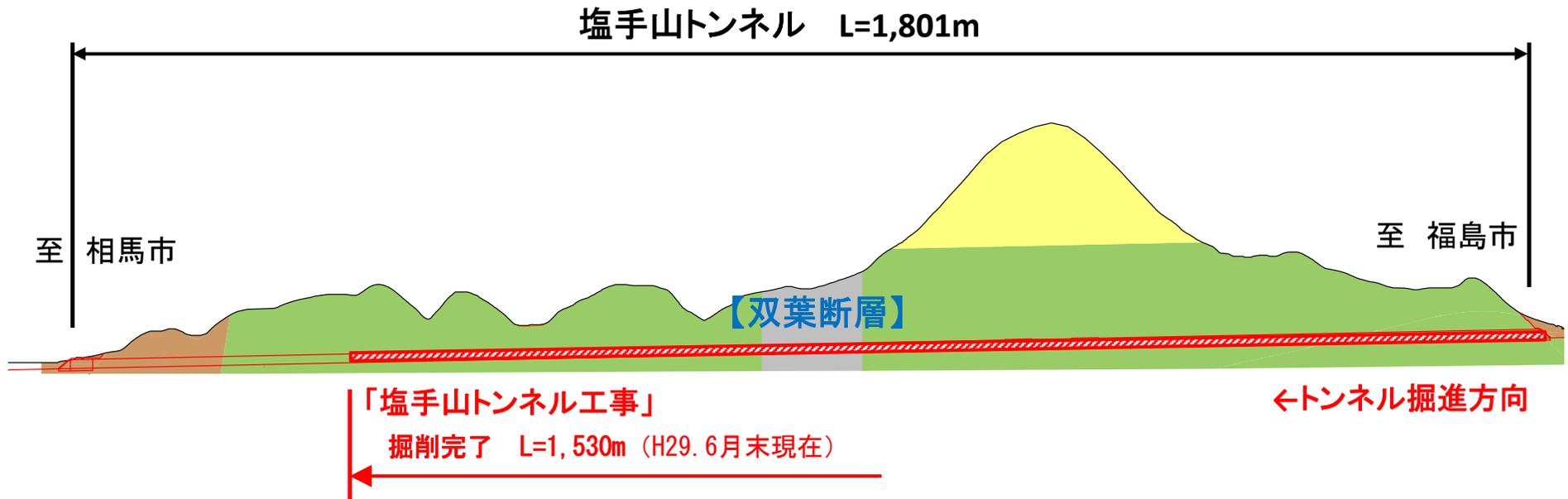
副 所 長 石井 重好（内線 204）

工務課長 橋本 幸雄（内線 411）

TEL 0246-23-2211（代表）



塩手山トンネル 掘削状況図



▲福島方面から塩手山トンネル坑口を望む



▲天端からの崩落及び掘削面の緩みの状況